

第76回国民体育大会（三重ことわか国体） 中止に関する会長コメント

1 はじめに

この度の新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、感染された皆様方に対し、謹んでお見舞い申し上げます。

一日も早いご回復を切に願っております。

また医療現場で困難な状況に直面し、立ち向かわれている医療従事者の皆様方に、改めて心から感謝申し上げます。

併せて、皆様の健康と安全をお祈り申し上げます。

2. 伊藤会長コメント

- 新型コロナウイルス感染症が急速に拡大する現下の状況の中、三重県におかれましては、両大会の開催に向けて、ご準備を進めていただきましたことに、改めて、深く感謝申し上げます。
- 可能な限り、大会を開催するために様々な感染防止対策を講じようとしてご検討いただいておりますが、この状況において、鈴木知事が中止の判断をされたことは、やむを得ないと考えます。
- 三重県内の皆様はもちろんのこと、全国から集う選手・監督、役員を含め、国体に関わるすべての皆様の安全を確保するための方策を万全に期することは極めて難しく、昨年につき、苦渋の決断となりますが、中止することに同意しました。
- これまで、準備して来られた方々のことを考えますと、心が痛みます。
- 約10年間の長きにわたり、大会の成功に向けて準備に邁進いただきました三重県国体・全国障害者スポーツ大会局の皆様をはじめ、三重県の各競技団体、学校、企業関係者など、全ての三重県民の皆様に厚くお礼と感謝申し上げます。
- この秋の「三重ことわか国体及び大会」を目指してトレーニングを積んでこられたアスリートの皆様には、大変残念なお知らせとなりますが、国民の安全と健康を守ることを最優先いたしましたことにご理解とご協力を頂ければと存じます。